

2019年 タチカワブラインド 製品説明会 参加レポート

立川ブラインド工業様の「製品説明会」に行ってみりました。

製品説明会は、6月20日(木) (会場：神奈川県厚木市 プロミティ厚木) に、午前と午後、それぞれ2時間20分程の時間で開催されるものであり、私は午前に参加させていただきました。

2019年タチカワブラインド新製品発表会は、5月15日(水)から7月30日(火)まで全国14ヶ所にて開催されておられる最中であり、神奈川県においては6月4日(火)に日石横浜ビルにて行われましたが、今回は“地域密着の説明会(勉強会)”という位置づけとのこと。

説明会は、新設住宅着工戸数並びにウィンドウトリートメント等の市場概況から始まり、6月3日リニューアルされた調光ロールスクリーン「Duole (デュオレ)」の五大利ニユールポイントをお聞きしました。

生地ラインナップの追加、意匠性向上、大開口窓への対応可能サイズ、木目調の部品色、そして、マルチユースハンガー採用のご説明でした。



マルチユースハンガー (オプション)は、その開発の背景、ニーズについてもお話いただき、安全性・品質・利便性・意匠性等を詳しく拝聴し、私も仕事上、お客様へはお勧めしたい商品だと感じました。



その後は、「フォレティア チェーン」、「アフタービート チェーン」も同じく 6月3日にチェーン操作をリニューアルされたこと、「パーフェクトシルキー チェーン」が安全性に配慮して7月1日にリニューアルされ、軽い操作で、大開口窓、高窓にも扱いやすい操作になること。

そして、カーテンレール、アクセサリ、間仕切り「プレイス」のご説明を受けました。

また、住宅用電動製品として I o T 対応に取り組まれている状況も拝聴し、A I スピーカーを通した音声により、ウィンドウトリートメント製品の開閉操作をする実演も見せていただきました。

今回の説明会では地域密着の勉強会として、立川ブラインド工業様の製品を理解させていただくための貴重な時間を持たせていただきましたこと、心より御礼申し上げます。

記：谷本 正明